

市立幼稚園がなくなります

現在の5園を9年後にゼロに

沼田市は、行政改革推進本部が1月23日に策定した「沼田市立幼稚園及び保育園の今後の在り方について」を議員に配布しました。

その要旨については、まず幼稚園について、平成32年度に榛名幼稚園及び利南東幼稚園の利南幼稚園への統合と、池田幼稚園の薄根幼稚園への統合を実施し、5園を2園にする。更に、平成38年度をもって市立幼稚園を廃止する。

保育園については、ぬまた東保育園を平成35年度に廃止する。ぬまた南保育園は、平成35年度に民営化する。などと記されています。

この「在り方について」は、議会での議論や関係地域や市民の意見等も集約されているものではないようです。行革本部の提案として、出されているものと考えますが、教育委員会は、この提案を承諾しているものと、3月議会の中で表明していますので、市内部での議論はこれ以上期待できそうにありません。



関係する地域や市民の意見集約は必要なこと

沼田市が長い間実施してきた事業を大きく転換させることとなりますので、多くの市民が納得できる議論が必要と思います。ご意見等お持ちの方は、市または、私ども日本共産党市議団にぜひお寄せください。

新固定資産評価審査委員が選任されました

任期満了に伴い、3月市議会に横山市長から提案され、全会一致でつぎの方たちが選任されました。

東倉内町 阿形登氏(留)、白沢町高平 小野郁夫氏(留)、原町 須田重一氏(留)、利根町輪組 津久井正人氏(留)

忘れずに申請しましょう！

臨時福祉(経済対策分)給付金

消費税を2014年から8%に増税したことにより、低所得者に対し、最初の臨時福祉(経済対策分)給付金を、支給しました。その後2017年に10%に増税するはずでしたが、2年半延期したことにより、食料品などの軽減税率を導入できなかったため、食料品への消費税増税の影響を年間6千円として、10%に増税するときに軽減税率を導入する2019年9月までの影響分1万5千円を今回支給するとしています。



なんか複雑！

対象者は、2016年度に住民税の均等割りも課税されていない人です。均等割以上が課税されている親族の扶養家族になっている人は対象とはなりません。

消費税増税を中止し、将来は廃止を

低所得者にとって消費税は大きな負担になる不公平税制ということについて政府は自覚しているわけですから、こんな面倒くさいことをしないで、増税を中止するとともに、消費税自体をなくすことが必要ではないでしょうか。

サラダパークぬまたの指定管理決まる

指定の期間の満了に伴い、「サラダパークぬまた」の指定管理者として特定非営利活動法人郷土利根沼田を守る会(小坂一平理事長)が3月市議会に提案され、全会一致で承認されました。同会は引き続き平成34年3月31日まで、業務を行うことになりました。

2017年4月9日 No.831

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料